

北海道日中友好協会創立60周年記念

第42回全日本中国語スピーチコンテスト北海道大会
開催要項

2024年 北海道日中友好協会 中華人民共和国駐札幌総領事館

北海道における中国語学習の普及と質の向上を目指し、日中両国民の相互理解と友情を深めることに寄与することを目的とする。趣旨に賛同した中華人民共和国駐札幌総領事館が今年から全面協力し、賞部門をより充実させます。また年度内に入賞者らによる札幌総領事館見学会を初めて開催します。

1、日 時 2024年10月12日(土) 12:00～16:00

受付開始時間 11:00

2、会 場 北海道立道民活動センター(かでの2・7)4F大会議室
札幌市中央区北2条西7丁目 ☎011-204-5100

3、部 門 ①スピーチ部門 ②朗読部門

① スピーチ部門：中国語によるスピーチ(弁論、生活体験、見聞、意見などテーマは自由とします)※原稿を読むことはできません。

～参考～(過去の受賞者のテーマ)

「北京が教えてくれたこと」「中国からの友達」「コロナ下での私の挑戦」「遙かなる未来を切り開いて」「好きこそものの上手なれ」「言葉は世界をつなぐ平和の礎」

② 朗読部門：中国語文の朗読(主催者が用意した課題文を発表する)

※課題文については全年齢共通となりました。当協会HPで掲出済みです。

4、発表時間 3分以上5分以内(※時間厳守とします)※規定時間を超えた場合は合図させていただきます。

5、出場資格 全国大会へは以下のいずれかの条項にあてはまる者は出場できない。

■①スピーチ部門 ②朗読部門 共通条項 ——

- ① 日本国籍を有しない者 ② 中国語を母語(*注1)とする者 ③ 両親のいずれかが中国語を母語とする者 ④ 中国語を主に授業を行なっている学校(中華学校など)に在学中の者、在学した者、卒業した者。 ⑤ 中国語を日常語とする地域に通算13ヶ月以上留学(*注2)または滞在したことのある者 ⑥ 業務として中国語を日常的に使用したことのある者、または現在使用している者 ⑦ 過去、全道大会において優勝した者 *注1 母語とはその者の生活環境において使用されている言語(最初に自然に身につけた言語) *注2 オンライン留学は含まず

■「大学生」のみの出場不可条項 ——

①日本の大学(*注3)、大学院、専門学校(*注4)、高専4年生以上に在学していない者

②出場時の年齢が30歳以上の者(「一般部門」から出場すること)

*注3 短大、文科省指定の外国大学日本校を含む *注4 専門学校とは、「専門士」の資格を与えられる学校を指す。

■「高校生」のみの出場不可条項 —— ①日本の高校に在学していない者

■「一般」のみの出場不可条項 —— ①2009年4月2日以降に生まれた者(すなわち

中学生以下) ②大学、大学院、専門学校(専門学校については大学生部門条項*注4を参照)

に在学している者(ただし、出場時の年齢が30歳以上の場合はこれに限らない)

6、参加人数 2部門合わせて30名を目安とします。※申し込み順とします。

7、参加費用 無料

8、審査 ※審査基準 発表終了後、審査委員による審査を経て、部門別に入賞者を決定します。
①正確な発音で流暢かつ豊かな口語表現ができているか。(2部門共通)
②内容を把握しており、積極的な発表態度であること。(2部門共通)
※歌などのパフォーマンスは不可とする。
③テーマに沿った内容で、適切な中国語による論旨明晰な文章表現か。
(スピーチ部門)

9、表彰 ☆部門ごとに「優勝」「準優勝」「3位」までの方を表彰します。
また、これらの順位とは別に部門を超えて「高校生以下の優秀者」を表彰する
ほか、特別賞もあります。
☆なお、スピーチ、朗読部門入賞者の中から最優秀者各1人を選び、2025年1月
12日(日)開催予定の全国大会(東京)第1次審査に推薦します。(※全国大
会規定により、中学生以下の方は出場できません)。全国大会出場が決定した
参加者の旅費については、当協会が補助をします。

10、申込方法 申込書の送付：次ページの申込書部分を切り取るなどして、郵送、FAX、または
メールでお申し込みください。申込書を受付後、当協会からFAX、電話、メール
等の方法で「受付番号」をお知らせします。ご希望の受け取り方法を選択して○
を記入してください。

11、申込先 〒060-0003
札幌市中央区北3条西7丁目1 北海道第一水産ビル3F
北海道日中友好協会「中国語スピーチコンテスト」宛
FAX 011-252-7002 (電話 011-231-4453)
Email do-nittyuyuko@aiores.ocn.ne.jp
※応援の方の入場は、発表者1人に付き、4人までとさせていただきます。
後日、応援の方の名前をお聞きしますのでご了承ください。

12、申込受付 2024年9月3日(火)～9月26日(木)
※スピーチ部門の原稿提出期限 2024年9月30日(月)

13、主催 北海道日中友好協会 中華人民共和国駐札幌総領事館
共催 (公社)北海道国際交流・協力総合センター
(公財)札幌国際プラザ 札幌姉妹都市協会
札幌日中友好協会
後援 北海道 札幌市 北海道札幌華僑総会 北海道華僑華人連合会
北海道中国会 札幌大学孔子学院 札幌商工会議所 北海道新聞社 (順不同)

14、2024年度の佳き日、入賞者及び参加希望者による中国総領事館見学会を開催し、
王根華総領事と懇談する機会を設けさせていただきます。

全年代共通・朗読の課題文

朗読課題文 【念信】

有个父亲收到了在外地读书的儿子的来信。他不认识字,只好去请一个邻居念信。

这个邻居粗声粗气地念到:“亲爱的爸爸,给我寄钱来……”这个父亲一听,气得跳了起来,说:“这小子,好久不来信了,一来信就没有好事,要钱也不能是这么个要法。”说完,不等邻居读完信,拿过信来就走了。过了几天,另一个邻居来他家串门,看见了桌子上的信,就读了起来。他慢声细语、充满感情地念到:“亲爱的爸爸,给我寄钱来……”这个父亲听了,微笑着说:“这才像我儿子,对我有感情。”他静静地听着,直到邻居把信读完。随后,他就把钱给儿子寄了过去。

(赵金铭主编《汉语可以这样教——语言技能篇》商务印书馆 2006 第五章)